

確実に身につく PCI心臓カテーテル検査の 基本とコツ

冠動脈造影所見+シェーマで、血管の走行と病変が読める！

■序	中川義久
■Color Atlas	8
■巻頭付録～AHA分類	15
■執筆者一覧	22

第1章 心臓カテーテル検査の背景と検査室

1. 基礎知識	
1) 心臓カテーテル検査とは	中川義久 24
2) 心臓カテーテル検査の適応と分類	安東治郎 29
2. 装置・機器	
1) 心血管造影装置	湯田逸雄 37
2) X線被ばくとその軽減のために	石綿清雄 47
3) 三方活栓の使用法とパワーインジェクター使用上の注意	田崎淳一 52
3. 薬剤	
1) 造影剤と造影剤腎症	阿部充 57
2) 心臓カテーテル検査に使用する薬剤	林富士男 61
4. その他	
1) 心臓カテーテル検査に必要な説明と同意書	堀内賢二 64
2) 心臓カテーテル検査の報告書	田村俊寛 70
3) 心臓カテーテル検査室のチーム構築	舛谷元丸 73
4) 心臓カテーテル検査のトレーニング	岩淵成志 78

第2章 合併症・特殊患者への対応

1. 心臓カテーテル検査の合併症とその対策	久保田 幸次, 八重樫 貴紀	82
2. 特殊な患者への対応		
1) 腎機能低下例	道下一朗	87
2) 重症心不全・心原性ショックと補助循環	井上文隆	92

第3章 心臓カテーテル検査の実際

1. 事前準備

1) 検査の術前準備・術後処置	宮本昌一	100
2) 造影カテーテルの種類と選択	伊苅裕二	106

2. 穿刺

1) カテーテル挿入（穿刺）部位	森野禎浩	113
2) 大腿動脈穿刺	田辺健吾	118
3) 上腕動脈穿刺	曾我芳光	123
4) 横骨動脈穿刺	坂井秀章	128
5) 中心静脈穿刺	松岡義和, 幡 芳樹	134

3. カテーテルの挿入

1) カテーテル操作の基本	木村一生	138
2) 左冠動脈へのカテーテルの挿入法	堀田祐紀	143
3) 右冠動脈へのカテーテルの挿入法	小山 豊	155
4) Swan-Ganzカテーテル [®] の挿入法	手島 保	160

第4章 正常冠動脈所見を読む

1. 基本的な方向	浅野竜太	166
2. 右冠動脈造影の評価	小林延行	174
3. 左冠動脈主幹部の評価	菊池文孝	182
4. 左冠動脈前下行枝と回旋枝の評価	挽地 裕	191

第5章 冠動脈の病的所見を読む

1. 病変部位・病変形態の評価と狭窄度	上村史朗, 斎藤能彦	198
2. TIMI gradeとBlush score	山脇理弘, 村松俊哉	204
3. 側副血行路	門田一繁, 光藤和明	210
4. 冠動脈のスパズムの誘発法と造影所見	末田章三, 河野浩明	218
5. 冠動脈造影検査の限界	小林智子	230
6. 定量的冠動脈造影法	鈴木伸明, 上妻 謙	240

第6章 心機能の評価

1. 右心カテーテル検査の意義 (Swan-Ganzを中心に)	古川 裕	246
2. 左室造影	江原夏彦	251
3. 大動脈疾患のカテーテル検査での評価法	当麻正直	258
4. 大動脈弁疾患の心臓カテーテルでの評価法	猪子森明	262
5. 僧帽弁疾患の心臓カテーテル検査での評価	谷 知子	268
6. 心膜疾患の心臓カテーテル検査での評価	泉 知里	274
7. 心筋疾患の心臓カテーテル検査での評価	高橋由樹, 佐藤幸人	278
8. 成人にみられる先天性心疾患の心臓カテーテル検査での評価	三宅 誠	284

第7章 冠動脈の新しい評価法とカテーテル治療

1. 冠動脈インターベンションへの連携	中川義久	292
2. 冠動脈CT検査	山地杏平	298
3. PAD患者における下肢動脈の造影所見のポイントと読み方	東森亮博, 河原田 修身	303

4 . 一時的ペーシング	竹中琴重, 北口勝司	308
5 . 徐脈性不整脈に対する電気生理学的検査の基本	山城荒平	315
■ 略語一覧		323
■ 索引		324

Tips & Tricks

カテーテルの操作はトルク伝達を上手に	28
X線管球の焦点	41
造影シリングの持ち方	54
小径カテーテル使用時の造影剤の注入	54
パワーインジェクター使用時の造影剤量の調節	56
より質の高い造影のために	63
PCPSにおけるカニューレ挿入のコツ	98
Judkins Rが冠動脈に挿入できない場合	110
カテーテル操作の上達のコツ	112
ワイヤーが変な方向に進みすぎてしまったら	120
穿刺がうまく入らないとき	127
橈骨動脈穿刺のコツ	130
穿刺困難なときは？	131
エコーによる位置確認	134
上腕静脈穿刺	136
右冠動脈へのカテーテル挿入のコツ	156
カテーテル屈曲の予防	157
カテーテルを動かすときのコツ	162
カテーテルが肺動脈に上がりにくい場合①	163
カテーテルが肺動脈に上がりにくい場合②	163
CAG評価の注意点	167
入口部病変評価の造影方法	175
細径カテーテル時に頻脈をきたしたら	184
撮影方法	207
誘発冠スパズム陰性例の診断	222
投与後のテストショットの必要性	224
テストショットで確認	225
発作性心房細動への対処	226
アセチルコリン負荷試験時のショック状態への対処	226
カテーテル誘発スパズムへの対応	227
血管超音波像の読影上達のポイント	231
画質向上のための要素	241
Swan-Ganzカテーテル®の右室や肺動脈への挿入が困難なときのコツ	248
正しいカテーテルの位置	252
親水性コーティングをほどこしたカテーテルがおすすめ	258
ガイドワイヤーを左室に入れるコツは	263
左室造影を省略できる場合	266
大動脈弁逆流評価のための大動脈造影のコツ	267
臨床症状と検査から得られる重症度が一致しない場合には負荷検査を！	270
僧帽弁閉鎖不全症の手術適応の決定には、心エコー図が重要である	273
心タンポナーデの診断	282
心内心電図を用いるか否か？	282
心房中隔欠損孔通過の技	286
physiologyと心臓CT	299
病変合併による造影不良	305
モニター心電図で発見されたペースメーカー異常とその対策	312
薬学的自律神経遮断とは？	320
fatigue現象～His-Purkinje系の評価法～	322